

The Japanese
Society of
Practitioners for
Pediatric Dentistry

JSPP

【入会方法】 JSPPのHP (<http://www.jspp.net/>) より入会資料請求フォームに記載の上、ご請求ください。
年会費 10,000円、入会金 20,000円

JSPP 理事群像を独断と偏見でご紹介

全国小児歯科開業医会理事

石井 コスエ

横浜市磯子区開業・石井こどもの歯科



JSPP のページが連載されて8回目。今回は私 石井が理事会の折、ウオッチングした現理事の先生方を紹介します。

池尾元三朗先生：2月奈良での理事会を完璧にセッティングして下さったこまめさと気遣い溢れる会長。診療室は世界遺産から数歩の場所で鹿も遊びに現れそう。独自開発の歯ブラシもあり。

大橋健治先生：眼鏡の奥のやさしい眼差しが、時折きらりと光るご意見番の副会長。

神原修先生：お年を聞いてびっくりの立派な体格。そこから発する力強い声は時折議論白熱して脱線する会議で一喝。議長役の専務理事。

北秀三先生：理事会前の膨大な資料を整理してメール発信。会員配布されるニュースの編集も担当。その合間に古いアルファとロックをこよなく愛する好青年。

桑原康生先生：会計就任時、掛け算は5の段までと言っていました。何の何の会費の自動振込み完全化、理事会出席の交通費削減する仕分け人。

徐成徳先生：ホームページを担当して4年。海外からのアクセスも多数あるホームページが充実しています。皆様からの問い合わせやクレームにも独特の口調とスマイルで対応。

吾妻昭夫先生：高齢化しつつある理事会の平均年齢を引き下げてくれる若きエース。理事会後のお酒の席ではまだ遠慮がち。

有田信一先生：理事会に加わったばかりで会則改正案を任されたり、小児歯科臨床の次期編集長を引き受けたりとお忙しそう。いつも肩の力がぬけている不思議な風を運んでくれます。

犬塚勝昭先生：<今これ男><今が旬><困った時の犬塚頼み>。小児歯科学会、地元歯科医師会と八面六臂の活躍にも関わらず仕事の早さは驚異的。

岩寺環司先生：他人のために骨身おしませず。優しさの精神は函館ラサール出身のクリスチャンで納得。時折同伴される可愛い奥様にも優しい。

石通宏行先生：おだやかな口調から発する意見は理路整然。毎回異なった味のみみじ饅頭を抱えて登場。

荻田修二先生：今年度、全国集会大会長。会議の休憩時間中遠慮がちに喫煙コーナーへ。でも今年の研究助成報告は「小児の受動喫煙……」

加藤真由美先生：「沖縄からも理事を」の前会長の一声で理事会に参加。あわててコートを購入したとか。むし歯大国沖縄の小児歯科医として頑張る自称 俵本ガールズ。

久芳陽一先生：柔らかな物腰と礼儀正さは学生時代からかわりません。九州男児というよりは京都のお公家さん。

田中英一先生：毎日こどもと接しているためかやさしい理事の多い中でも、ぴかーのやさしさです。小児歯科学会他、あちこちで鎧をつけずに大活躍。

俵本寛志先生：ゲバ棒をミラー、ピンセットに持ち替えて？十年。今も変わらぬ熱き思いは小児歯科地域支援で、北に南に飛び回っています。

羽田宣裕先生：横浜で小児歯科専門開業の二代目はスマートな江戸っ子。お酒が入るとちょっぴり変身。

矢尾夕美子先生：小児歯科臨床編集に携わって10年。家族の話題にのぞかせる優しい母の姿はあっても溢れるパワーは不滅です。

吉田昊哲先生：マフラーや帽子の小物つかいがおしゃれな紳士。小児歯科学会でも活躍する重鎮はこだわりの趣味人。

渡辺直彦先生：ついに生まれた理事二世。お父様の英雄先生はJSPP成立時の理事。これからの期待です。

今回の理事会には欠席でしたが、日学歯でご活躍の副会長丸山進一郎先生、長野から母乳運動を発信する安齋理江先生。東北出身ただ一人福島の国崎幸史先生。次期地方会会長として皆様接待に燃える札幌の庄内喜久子先生がいっぱいいます。

以上独断と偏見で紹介致しました。皆様是非ご自身の目で、会話でお確かめ下さい。

5月、名古屋の全国集会でお会いしましょう。